

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 3 月 31 日

事業名称		議会運営費[市議会だより発行事務]									
予算科目	款	1	議会費	項	1	議会費	目	1	議会費	事業番号	2
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	議会事務局 庶務調査 係								課長名	並木 俊則	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。									施策番号	行 - 3	
【施策名】 市民自治の向上									総合計画書(ページ)	127	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	市民					→ 世帯数(外国人住民数を含む)					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
議会の審議内容や活動内容等を知ることができる。					→ 配布した世帯数						
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
各定例会の審議内容、議会活動の状況などを掲載した市議会だより					→ ①市議会だより発行回数 ②市議会だより総ページ数 ③市議会だより発行部数						
2 指標の推移			単位	2		当該年度		成果目標			
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績		令和2年度目標	令和3年度目標		
	対象指標	①の数値	世帯	38,405	38,705	38,895					
	成果指標	②の数値	世帯	29,336.0	29,231.0	28,009.0					
	目 標	②の目標値	世帯	38,405	38,705	38,895					
目標値設定の考え方 市内全世帯に市議会だよりを配布する。											
活動指標	③の数値	①回 ②ページ ③部	①4 ②40 ③31,000	①4 ②40 ③31,000	①5 ②44 ③30,500						
3 経費	事業費(実績)		円	3,746,629	3,716,549	4,289,126		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)			
	財源	一般財源	円	3,746,629	3,716,549	4,289,126					
		特定財源	円	0	0	0					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.5	1.5	1.5					
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0					
		職員人件費(再任用以外)	円	12,379,500	12,366,000	12,465,000					
職員人件費(再任用)	円	0	0	0							
事業費+人件費		円	16,126,129	16,082,549	16,754,126						
4 環境変化等	(1) 開始年度		昭和41年度								
	(2) 環境の変化		新聞購読者数の減少に伴い、市議会だよりを購読する方も減少している。市議会だよりの内容の変化については、平成17年5月号から全面リニューアルを行い、紙面構成や掲載内容を一新した。また、平成23年5月号からは、カラー印刷に変更した。								

事業名称	議会運営費[市議会だより発行事務]			
担当部署・課長名	議会事務	局	庶務調査	係 課長名 並木 俊則

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし。			
	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
6 市民協働	<input type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：		
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()		
(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容(「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題(3)を転記) 市報等の広報紙と同一の方法で実施できる、効率的で財政上可能な全戸配布。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。 全戸配布を行った場合の予算について検討した。(議会単独で実施する場合の予算についても検討した)			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 市報等の広報紙と同一の方法で実施できる、効率的で財政上可能な全戸配布。又は、議会単独で実施する効率的で財政上可能な全戸配布。			
8	施策貢献状況(この仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。) 施策名： 市民自治の向上 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など) <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 他課と協力して実施する場合、議会単独で実施する場合においても、費用対効果を検証して、効率的で財政上可能な全戸配布の検討が必要。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 予算の確保に向けた調整が今後必要。			